



福岡医発第167号(地)
平成25年 4月13日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

中国における鳥インフルエンザA (H7N9)の発生状況等
に関する情報提供について(その4)

標記の件につきまして、福岡県保健医療介護部より別紙のとおり情報提供がありましたので、会員各位へ周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本件につきましては、本会ホームページにも掲載いたします。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 白石恒明
会長 蒲池 壽

25保衛第109号-4
平成25年4月12日

公益社団法人福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(保健衛生課感染症係)

中国における鳥インフルエンザ A (H7N9) の
発生状況等に関する情報提供について

このことについて、別添のとおり情報提供資料を送付します。

保健医療介護部保健衛生課 感染症係 酒瀬川、西田、中村 TEL : 092-643-3268 FAX : 092-643-3282
--

中国における鳥インフルエンザA(H7N9)の患者の発生について

4月1日、中国において鳥インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が発生したと、世界保健機関（以下「WHO」という。）が発表した。その後、感染が拡大しているため、現在までの対応状況を報告するもの。

※ 現時点では、ヒトからヒトへの感染は確認されていない。

1 患者発生状況等

4月11日現在（WHOの情報）

患者38名（4歳から87歳）、うち10名死亡（27歳から87歳）
（1市3省：上海市18名、江蘇省12名、安徽省2名、浙江省6名）

※ 患者の間に疫学的関連は確認されていない

（参考）

- ・中国農業省が、ニワトリ、ハトから鳥インフルエンザA(H7N9) ウイルスを検出した。（出典：内閣官房）
- ・鳥インフルエンザA(H7N9) ウイルスは、抗インフルエンザ薬のタミフル、リレンザに感受性があることが示されている。また、鳥インフルエンザA(H7N9)感染予防のためのワクチンは現在ない。（出典：WHO Q&A）

2 対応

【国の対応】

○4月2日

- ・各都道府県等に対し、4月1日にWHOが発表した中国における鳥インフルエンザA(H7N9)の患者発生について情報提供

○4月3日

- ・各医療機関に対し、症例定義※1に合致する患者を診察した場合は、保健所へ情報提供を行うとともに、その患者の診療に当たっては、標準予防策※2を徹底するよう通知

○4月5日

- ・検疫体制を強化(中国の発生地からの入国者に対し、感染が疑われる症状が出た場合は、医療機関を受診するよう勧奨)
- ・各都道府県に対し、発生状況と政府の対応について情報提供
- ・内閣官房、厚生労働省及び国立感染症研究所が鳥インフルエンザA(H7N9) 専用ホームページを開設

○4月10日

- ・中国からのウイルス株が国立感染症研究所に到着、ワクチン株の製造準備を進める

- ※1 38度以上の発熱と急性呼吸器症状を有し、肺病変が疑われる者で、発症前10日以内に中国に渡航又は居住していた者
- ※2 手袋やマスク等の感染防護具の着用、汚染された器具の洗浄・消毒など、すべての患者に対して適用される基本的な感染対策

【県の対応】

○4月3日

- ・保健福祉環境事務所に対し、海外からの帰国者や医療機関からの相談に対処するよう、併せて、万一の新型インフルエンザ発生に備え、県行動計画に基づく帰国者・接触者相談センター※3の設置や医療機関との連携等について、体制を再確認するよう指示を行った。
- ・「福岡県新型インフルエンザ対策連絡会議」のメンバーに対し、発生状況等について情報提供し、認識を共有した。
- ・政令市、保健所設置市と現状・今後の対応等について情報交換し、認識を共有した。
- ・国からの症例定義に合致する患者の情報提供依頼等の通知を受け、医療機関に周知した。
- ・検疫所と定期的に対処状況について情報交換を行うとともに、市町村等関係機関に対し、情報提供を行った。

○4月4日

- ・県ホームページで県民に対して、ヒトからヒトへの感染が確認されていないことや、手洗い・手指消毒等の感染予防策について周知を行った。

○4月5日

- ・「福岡県新型インフルエンザ対策連絡会議」の庁内メンバーを含む28課による連絡会議を開催し、中国における鳥インフルエンザA(H7N9)の患者発生状況やこれまでの国と県の対応について情報を提供し、今後の対応について確認した。

○4月6日、4月8日～

- ・関係各課、保健福祉環境事務所、市町村、感染症指定医療機関及び専用外来設置医療機関に患者発生状況やこれまでの国と県の対応について情報を提供した。

○4月11日

- ・保健所設置市（福岡市、北九州市、久留米市及び大牟田市）との連絡会議を開催し、新型インフルエンザ発生時の体制整備と医療提供体制について確認した。

※3 新型インフルエンザ患者の発生が確認された場合に、感染している可能性の高い、発生国からの帰国者や国内患者の濃厚接触者で発熱等症状を有する者を対象とした相談窓口

相談件数（累計）

	保健福祉環境事務所への相談件数累計（政令市等保健所設置市分）		
	医療機関	県民	その他市町村等
4月12日9時現在	6（2）	5（3）	5（1）

主な相談内容

- ・院内感染対策について（医療機関）
- ・症例定義に合致する患者を診察した場合の保健所への情報提供方法について（医療機関）
- ・中国からの帰国者への対応について（県民）
- ・中国へ行く場合の予防策について（県民）
- ・鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況等について（市町村）

中国における鳥インフルエンザ（H7N9）感染の対応について

平成25年4月12日（木）（16:00）現在

※下線は昨日からの更新部位。

1. 事態の概要

- 本年3月31日に中国政府が3名の感染を公表。
- 現在までの発生状況は以下のとおり。
 - ・ 感染が確定した者：38名（うち死亡者10名）
 - ・ 患者との濃厚接触者：760名以上 ※WHOの公表に基づく
 ※江蘇省で患者との接触歴のある者1名にインフルエンザ様症状（現在詳細確認中）
 - ・ 発生地域：上海市18名（うち死亡者6名）、江蘇省12名（うち死亡者1名）、
 安徽省2名（うち死亡者1名）、浙江省6名（うち死亡者2名）

2. 感染状況

	年齢	性別	場所	発症日	予後	接触者数(疫学調査)	疫学情報・その他
1	87	男	上海市	2月19日	3月4日死亡	88名(症状なし)	息子2名肺炎 (うち1名死亡)
2	27	男	上海市	2月27日	3月10日死亡		豚肉取り扱い
3	35	女	安徽省滁州市	3月15日	4月9日死亡		家禽接触
4	45	女	江蘇省南京市	3月19日	重篤・治療中	167名 (1名症状あり)	家禽接触
5	48	女	江蘇省宿遷市	3月19日	重篤・治療中		
6	83	男	江蘇省蘇州市	3月20日	4月9日死亡		
7	32	女	江蘇省無錫市	3月21日	重篤・治療中		
8	38	男	浙江省杭州市	3月7日	3月27日死亡	125名	
9	67	男	浙江省杭州市	3月25日	重篤・治療中	58名	
10	64	男	浙江省湖州市	3月29日	4月4日死亡	55名(症状なし)	
11	48	男	上海市	3月28日	4月3日死亡	8名(症状なし)	家禽輸送
12	52	女	上海市	3月27日	4月3日死亡	31名 (1名症状あり・陰性)	仕事なし(退職)
13	67	女	上海市	3月22日	治療中	3名(症状なし)	仕事なし(退職)
14	4	男	上海市	3月31日	良好	幼稚園児6名 (症状なし)	
15	61	女	江蘇省南京市	3月20日	重篤・治療中	12名(症状なし)	仕事なし(退職)
16	79	男	江蘇省南京市	3月21日	重篤・治療中	53名(症状なし)	仕事なし(退職)
17	74	男	上海市	3月28日	重篤・治療中	5名(症状なし)	農民
18	66	男	上海市	3月29日	軽症	6名(症状なし)	仕事なし(退職)
19	59	男	上海市	3月25日	重篤・治療中	4名(症状なし)	仕事なし(退職)
20	67	男	上海市	3月29日	肺炎・安定	2名(症状なし)	
21	55	男	安徽省亳州市	3月28日	重症肺炎・安定	12名(症状なし)	生きた家畜を販売
22	85	男	江蘇省	3月28日	危篤	34名	仕事なし(退職)

23	25	女	江蘇省	3月30日	危篤	18名	仕事なし(失業中)
24	64	男	上海市	4月1日	重症肺炎・ 4月7日死亡	4名	仕事なし(退職)
25	62	男	上海市	4月1日	肺炎・安定	5名	仕事なし(退職)
26	77	男	上海市	4月3日	肺炎・安定	5名	仕事なし(退職)
27	51	女	浙江省湖州市		安定		仕事なし(退職)
28	79	男	浙江省杭州市		重篤・治療中		仕事なし(退職)
29	65	男	浙江省杭州市		安定・治療中		農民
30	70	男	江蘇省無錫市	3月29日	重篤・治療中	18名(症状なし)	
31	74	男	江蘇省無錫市	4月2日	重篤・治療中	13名(症状なし)	
32	76	女	上海市	4月1日	肺炎・安定	4名(症状なし)	仕事なし(退職)
33	81	女	上海市	4月4日	肺炎・安定	5名(症状なし)	農民
34	74	男	上海市	4月5日	重症肺炎 4月11日死亡	7名(症状なし)	仕事なし(退職)
35	83	女	上海市	4月7日	安定	44名(症状なし)	仕事なし(退職)
36	68	男	上海市	4月4日	安定	19名(症状なし)	仕事なし(退職)
37	31	男	江蘇省	3月31日	重篤・治療中	19名(症状なし)	調理師
38	56	男	江蘇省	4月3日	重篤・治療中	33名(症状なし)	教師

○ 国立感染症研究所がウイルスの遺伝子情報を解析した結果、ウイルスがヒトへの親和性を有している可能性があることが指摘されており、現在詳細を確認中。

○ 中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミダーゼ阻害薬（オセルタミビルとザナミビル）に感受性があると示唆されている。

○ 〈4月4日の中国農業省による発表〉上海市内の卸売市場で採取したハトのサンプルからA（H7N9）ウイルスを検出したと発表。

○ 〈4月5日の中国農業省による発表〉上海市内の3か所の市場で738サンプルを採取し、うち19サンプル（鶏、ハトなど）からA（H7N9）ウイルスを検出。

既にハトで検出されていたA（H7N9）ウイルスと相同性が高かった（※）。市場の閉鎖、鶏などの焼却処分、清掃・消毒などを実施。

※ 遺伝子配列が似ているということ。

○ 〈4月7日の中国CDC（疾病予防管理センター）による発表〉検査キットを国内の409のインフルエンザ検査施設や研究所等に配布を開始。

○ 〈4月9日の中国CDCによる発表〉中国CDCのナショナルインフルエンザセンターはヒトから検出されたA（H7N9）ウイルスを、WHOや海外の4つのインフルエンザリファレンスセンター等に出荷。（4月10日に国立感染症研究所に到着）

○ 4月10日時点で、中国政府からOIE（世界獣疫事務局）に対して、安徽省、浙江省及

び江蘇省内の生鳥市場で採取された鶏 11 羽、アヒル 3 羽のサンプルから A (H 7 N 9) ウィルスが検出された旨、報告されている。施設の消毒、鳥の殺処分等の措置が取られている。

3. 政府の主な対応

- 4 月 3 日 (水)
 - ・ 関係省庁実務者 (課長級) の会議で情報共有
- 4 月 4 日 (木)
 - ・ 官房長官が記者会見で説明。関係省庁実務者 (課長級) の会議で情報を共有。官房長官指示を徹底

4. 各省庁の活動状況

<厚生労働省>

- ・ 新型インフルエンザ発生の場合に備え、省内の体制を確認・整備中
- ・ 情報収集し、関係者と情報共有を行うとともに、国民に対し情報提供を実施

その他以下の対応を実施

- 4 月 2 日 (火)
 - ・ 検疫所のホームページに発生状況を掲載
 - ・ 全国の自治体に対し、発生状況を情報提供
- 4 月 3 日 (水)
 - ・ 厚生労働省のホームページに発生状況を掲載
 - ・ 検疫所においてポスターを掲示し、中国への渡航者と中国からの帰国者へ注意喚起
 - ・ 医療機関に対し、症例情報の提供を依頼する通知を自治体に発出
- 4 月 4 日 (木)
 - ・ 検疫対応方針の事務連絡を検疫所長に発出
- 4 月 5 日 (金)
 - ・ 厚生労働省ホームページに A (H 7 N 9) ウィルスに関する専用サイトを新設
- 4 月 10 日 (木)
 - ・ 中国から A (H 7 N 9) ウィルス株が国立感染症研究所に到着
(ワクチン株の開発や検査セットの準備を進めている。)

<農林水産省>

- 4 月 5 日 (金)
 - ・ 国際獣疫事務局 (O I E) を通じ、家禽における発生状況について情報収集
 - ・ 国内においては、従来から実施している家禽を対象とした鳥インフルエンザのサーベイランス対象鳥種に飼養されているハトを追加し、監視
- 4 月 6 日 (土)
 - ・ 都道府県に対し、中国から O I E に報告された低病原性鳥インフルエンザの発生状況を

情報提供

- 4月8日（月）
 - ・ 農林水産省及び動物検疫所のホームページに中国からO I Eに報告された低病原性鳥インフルエンザの発生状況掲載
- 4月9日（火）
 - ・ 航空会社・船会社に対し、鳥インフルエンザ等の発生国からの直行便における旅行者や入国者へのアナウンスの実施や質問表の配布についての協力を改めて依頼

<総務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 都道府県の消防防災主管部局に対し、患者の発生について情報提供（消防庁）
- 4月9日（火）
 - ・ 都道府県の消防防災主管部局に対し、政府の対応等について情報提供。（消防庁）

<法務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 地方入国管理官署に対し注意喚起

<外務省>

- 外務省海外安全ホームページ上に感染症スポット情報を発出し、注意喚起を実施
 - ・ 4月3日（水）～5日（金）、8日（月）～12日（金）（最新：その8）
- 在外公館ホームページにおいて、中国における鳥インフルエンザA（H7N9）発生の情報提供及び在留邦人に対する注意喚起を実施
 - ・ 在上海総領事館：4月1日（月）、3（水）～12日（金）（最新：第13報）
 - ・ 在中国大使館：4月1日（月）、3日（水）、7日（日）、8日（月）、11日（木）、12日（金）（最新：第6報）
 - ・ 在香港総領事館：4月5日（金）
 - ・ 在大連出張駐在官事務所：4月10日（水）
- 在上海総領事館において、4月1日（月）以降随時、メールマガジン、日本人会、安全対策連絡協議会、地方自治体事務所及び邦人在住マンションにも上記の情報を発出
- 在大連出張駐在官事務所において、大連市外事弁公室に対して情報提供を依頼するとともに、同事務所主催で17日（水）に「海外邦人安全対策連絡協議会」の開催を予定

<財務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 税関関連部局に対し、情報提供等を実施

<経済産業省>

○ 4月8日(月)

- ・ 関係団体等に対して中国で発生している鳥インフルエンザA(H7N9)の患者発生に関して情報提供を実施

<文部科学省>

○ 4月1日(月)

- ・ 上海日本人学校(虹橋校、浦東校)に連絡し、日本人学校の児童・生徒、保護者に関する被害状況を調査。学校の方では感染者等の報告を受けていないことを確認

○ 4月8日(月)

- ・ 上海日本人学校(虹橋校、浦東校)、杭州日本人学校、蘇州日本人学校に連絡し、日本人学校の児童・生徒、保護者に関する被害状況を調査。学校の方では感染者等の報告を受けていないことを確認
- ・ 各国公私立大学病院に対し、中国で発生している鳥インフルエンザA(H7N9)の患者発生に関して情報提供等を実施

5. その他

○ 鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスの基礎情報

- ・ これまでに家畜や野鳥等からの検出報告はあるが、ヒトへの感染は報告されていない。
- ・ 鳥における病原性は低いとの報告はあるが、今回のウイルスについて、人に感染した場合の病原性は調査中。

<関係省庁の照会先について>

1. 事態の概要

厚生労働省健康局結核感染症課 03-3595-2257

2. 感染状況関係について

厚生労働省健康局結核感染症課 03-3595-2257

3. 政府の主な対応関係について

内閣官房新型インフルエンザ等対策室 03-3581-4569

4. 各府省の活動状況関係について

厚生労働省健康局結核感染症課 03-3595-2257

農林水産省消費・安全局動物衛生課 03-3502-5994

総務省消防庁消防・救急課救急企画室 03-5253-7529

法務省入国管理局総務課企画室 03-3592-6852

外務省領事局政策課 03-5501-8152

財務省大臣官房総合政策課政策推進室 03-3581-7934

経済産業省大臣官房総務課 03-3501-1327

文部科学省大臣官房総務課 03-6734-2156

5. その他

厚生労働省健康局結核感染症課 03-3595-2257